

令和5年度事業計画について

1 事業について

本会は、規約第2条の目的を達成するため、岡崎市を中心として次の事業を行う。

- (1) 地球温暖化防止に関する市民や事業者などへの啓発・教育に関すること
- (2) 地球温暖化防止に関する事業の推進に関すること
- (3) 岡崎市環境基本計画のプロジェクトに関すること
- (4) その他、地球環境の保全に関すること

2 事業計画

(1) 夏休み親子教室

岡崎森林組合にて施設や作業現場を確認しながら、地球温暖化の仕組み、原因、そして森林との関係について学習する。また、間伐の必要性について学ぶため、間伐材を利用した木工教室を開催する。

(2) グリーンカーテン事業

市内施設等において、グリーンカーテン（ツタ植物等で窓を覆い遮光・断熱することで熱中症対策や省エネ効果を期待）作りを実施し、地球温暖化防止に関する環境啓発を行う。

(3) 鍋布団でエコを目指そう

鍋布団は、保温効果や余熱調理が期待できる。そうすることで、加熱時間を短縮することができ、エネルギー使用量や光熱費の削減につながる。鍋布団作りを実施し、日常生活の見直しを考えながら、地球温暖化防止に関する教育を行う。

(4) ぶらっきょろりん+MMB！岡崎

「ぶらぶら、きょろきょろ、してみりん」と「皆、もっと、バスに乗ろう！岡崎」と題して、日常生活の移動に欠かせない自動車から、徒歩・公共交通機関への移行を考えてもらい、地球温暖化防止に関する啓発や教育を実施する。またイベントでは、実際に徒歩や公共交通機関により削減できたCO₂量を見える化し、体感してもらう。

(5) エコドライブコンテスト

日常生活に欠かせない移動手段の大半を自動車が占めている。エコドライブは燃料消費量の削減、CO₂排出量の削減、交通事故の予防等、様々な効果が期待できる。そこで、エコドライブの知識を実際に運転しながら学び、地球温暖化防止に関する啓発や教育を行う。

(6) 再発見！環境フォトコンテスト 2023

市街化の進展等により自然が減少している。そこで市内の自然を題材に、将来に残していきたい「いいところ」と、今すぐ改善したい「なおしたいところ」を募集する。自然の美しさや大切さを実感し、自然環境に関する保全意識の向上を図る。

(7) カーボンニュートラル貢献施設見学会

持続可能な社会の実現に向けた取組みを行う企業・団体等の先進施設を見学する。そして、市民レベルでも身近なエネルギーの消費やモノの使い方の工夫でカーボンニュートラルに貢献できることへの意識向上を図る。

(8) 防止隊だより事業

本会のイベントをはじめ、地球温暖化対策に関連する情報を広く対象に伝えるため毎月発行する。広報活動としての利用だけでなく、会員相互間の理解を深める等、新たな取組みを発信していく。

(9) 地球温暖化防止隊 YouTube プロジェクト

地球温暖化問題に対する市民の意識醸成及び市民参加の促進のための環境啓発並びに地球温暖化防止隊の活動 PR を目指し、カーボンニュートラルの推進、地球温暖化対策に資する実践行動及び先進的な取組み等の紹介動画を若い世代へ向けて制作し発信する。

(10) イベント参加事業

広く市民に地球温暖化対策に関する意識啓発や教育を実施するため、市内で開催される市・法人賛助会員主催等のイベントに出展する。

(11) 学生会員養成事業

地球温暖化防止に資する活動に取り組む、市内学生、団体、サークル等へ支援を行い、若い世代の活動や発想を活用し、地球温暖化防止活動をより広く認識してもらう。

(12) 劇団シンデレラ公演共催事業

市内施設等において、SDGs や環境問題を題材にしたミュージカル公演を共催で実施する。実施者は一宮市の団体「劇団シンデレラ」。団員には子供も在籍しており、幅広い年齢層に対して、地球温暖化防止に関する啓発や教育を行う。

(13) 額田木の駅プロジェクト支援事業

間伐は森林の成長に応じて樹木の一部を伐採し、過密となった林内密度を調整する作業であり、間伐を行うと、光が地表に届くようになり、下層植生の発達が進められ森林の持つ多面的機能が増進する。それにより地球温暖化の主な原因である CO₂ を効率的に吸収でき、地球温暖化の防止と環境の保全に貢献する。そこで市内額田地区を中心に間伐の促進活動を実施する「額田木の駅プロジェクト」を支援する。

(14) ゼロカーボンワークショップ（仮称）

地球温暖化の防止を図るため、岡崎市の現状や目指す姿を共有しながら、市民自らできることを考えてもらう。また今後の活動の参考とする。

(15) 岡崎市地球温暖化防止隊座談会

地球温暖化の防止を図るため、岡崎市の現状や目指す姿を共有しながら、必要な市民の取組、本会のあり方について考える機会とする。

(16) CO₂測定・見える化プロジェクト

市内複数箇所において、CO₂濃度の測定を継続して計測している。その蓄積データを基に分析し、目に見えない CO₂ 量を数値化することで地球温暖化防止に関する啓発や

教育を行う。

(17) 風呂敷包み講座

海洋プラスチック問題におけるレジ袋の有料化やサステイナブルな取組みの定着化に着目し、身近な生活におけるエコな取組みとして風呂敷の様々な包み方を紹介し、地球温暖化防止の啓発につなげていく。

(18) その他

地球温暖化防止に資する事業について、役員会において承認されたものを行う。